



子どもすこやか部保育室
鴻池子育て支援センター

杉村 胡桃 さん
(令和元年度採用)

Q. 1日のスケジュールを教えてください。

4歳児の担任をしています。8時45分に勤務を開始し、子どもたちを受け入れれます。ケガがないかや体調に変わりがないか、保護者の方に確認します。

9時から子どもたちと活動を始めます。朝の会で子どもたちと1日の流れを確認してから、外で水遊びや泥んこ遊びをしたり、ピアノに合わせて体を動かす遊びをしたりします。11時30分頃から、給食を食べられるように準備します。給食を食べ終えたら、着替えをして、自由遊びをしてお昼寝の準備をします。13時頃から布団を敷いて、絵本を読んで、13時半頃からお昼寝をします。子どもが起きるまでの間に、書類を作ったり、保護者の方に子どもの様子を知らせる日誌を書いたりします。15時になったら子どもを起こして、おやつを食べます。そのくらいになると、保護者の方が順次お迎えに来られるので、子どもの様子が変わりないかなどをお伝えします。その間、保育室の掃除などを子どもたちを見ながら同時進行で行い、17時15分に勤務終了となります。早番や遅番もあり、日によってスケジュールは異なります。

Q. 仕事のやりがい、大変だったことは？

子どもの成長を見られたときにやりがいを感じます。幼児クラスであれば、友達の話や聞けるようになったり、友達への思いやりを持てるようになったり、集団生活だからこそ身につけられる力がついていく姿を見ると、やりがいを感じます。また、子どもたちが親と離れて過ごす時間が楽しい時間であるように心がけていますが、保護者の方から「自分が見られない時間に子どもを見てもらってありがとう」と感謝の言葉をいただき、子どもの成長を共有できたときは、少しでも保護者の手伝いができたのかな、とやりがいを感じます。

大変なことは、子どもにケガをさせないことです。担任する28人の子どもの、1日ケガなく見るのは大変です。もしもケガをしてしまった場合は、保護者の方への説明や、一緒に病院まで行ったりします。また、コロナウイルスの対応として、子どもを見ながら消毒作業を担当3人で分擔して行っています。

Q. 職場の雰囲気は？

和気あいあいとした雰囲気の中で、ミスをしてしまっても周りの職員がフォローしてくれます。悩みやわからないことがあっても、アドバイスをくださったたり、一緒に考えていただけます。仕事だけでなくプライベートなことも日常的に会話がしやすく、楽しく働いています。

Q. 志望動機は？

私自身が東大阪市の公立保育所で育ち、子どもながらのびのびと過ごせたことや先生たちのことを覚えています。大人になっ



▲ピアノを弾く杉村さんとその演奏に合わせて駆け回る子どもたち

てから、自分が受けた保育は、子ども同士で話し合ったり、自分たちで決めたり考えたり、子どもの主体性を大事にしてみらったと感じて、そんな風に自分も保育したいと思いました。

これまでアルバイト（現会計年度任用職員）、任期付職員、正規職員を経験しました。正規職員の採用試験に落ちてしまったとき、任期付職員を受験しました。アルバイトよりも長く働けると思ったのと、仕事内容も正規職員とほぼ同等なので、正規職員を目指すにあたって保育士としての幅が広がると思ったからです。任期付職員は、保護者対応や書類作成など、アルバイトでは経験できないことを経験できました。任期付職員で責任のある仕事を経験したことによって、正規職員の採用試験の面接の受け答えでも自信を持ってました。

Q. 受験を検討している方へ、メッセージをお願いします。

大変なこともたくさんありますが、好きなことを仕事にしているので楽しいです。保護者の方が安心して子どもを任せてくださったたり、子どもの笑顔と成長を見たりすると、大変なこと以上に「やってきて良かった」と思える仕事です。一人で悩んだりしんどくなることはほとんどなく、先輩に相談したりできる、働きやすい環境です。

受験を検討している方には自分のやりたいいことを見つけながら、頑張ってもらいたいと思います。

私はまだ自分なりの保育像というものはない手探りの状態で、先輩のいいところを盗みながら、自分の保育観を探しているところです。ただ、子どもと一緒に楽しめる保育士でありたいと思っていて、毎日、何をしたら子どもに楽しんでもらえるか、子どもと一緒に見つけていきたいです。今後、東大阪で大事にしている保育を自分たちが継承して、残していきたいと思っています。

